

能登半島豪雨災害砂防学会調査団 報告会のご案内

(公社) 砂防学会 事業部会

令和 7 年 9 月

2024 年 1 月に発生した能登半島地震により、多くの土砂災害が発生しました。この災害を受け、(公社) 砂防学会の能登半島地震調査団による調査を行い、2024 年 3 月 7 日・2025 年 1 月 16 日にその結果の報告会を開催しました。

その後、2024 年 9 月 20 日から 22 日の豪雨を受けて、能登半島豪雨調査団による調査を継続してきました。このたび、調査団の調査が終了したので、結果に関する報告会を開催します。

1. テーマ：能登半島豪雨により発生した土砂災害に関する砂防学会調査団 報告会
2. 開催日時：2025 年 10 月 6 日（月）13：30～17：15
3. 開催場所：：砂防会館 3F 立山
4. 開催方式：対面、オンライン（Zoom）
5. プログラム
 - ① 開会挨拶
学会長 山田 孝 13:30～13:35 [5 分]
 - ② 調査の経緯・概要
調査団長 堤 大三 13:35～13:40 [5 分]
 - ③ 調査団等の報告
 - 1) 第 1 班：地震発生後の降雨による土砂災害への警戒手法について
班長 小杉 賢一朗 13:40～14:05 [20 分講演・5 分質疑]
 - 2) 第 2 班：地震後の豪雨による斜面崩壊の発生場の特性について
班長 権田 豊 14:05～14:30 [20 分講演・5 分質疑]
 - 3) 第 3 班：河道閉塞箇所からの土砂流出
班長 今泉 文寿 14:30～14:55 [20 分講演・5 分質疑]
＜＜休憩 14:55～15:10＞＞
 - 4) 第 4 班：豪雨による地すべりの再活動について
副班長 杉本 宏之 15:10～15:35 [20 分講演・5 分質疑]
 - 5) 第 5 班：豪雨災害における砂防堰堤の被害と応急対策工の検証
班長 堀口俊行 15:35～16:00 [20 分講演・5 分質疑]
＜＜休憩 16:00～16:15＞＞
 - 6) 数値シミュレーションに基づく土砂・洪水氾濫の動態解析
山野井一輝 16:15～16:40 [20 分講演・5 分質疑]
 - ④ 調査の総括
調査団長 堤 大三 16:40～17:10 [20 分講演・10 分質疑]
 - ⑤ 閉会挨拶
事業部会長 今井 一之 17:10～17:15 [5 分]
6. 参加費（講習会）：会員：3,000 円、非会員：5,000 円、学生無料
7. 定員：会場 45 名、オンライン 300 名
8. 意見交換会：会場 未定（千代田区平河町近隣で 18:00～20:00 に開催予定）
会費 4,000 円（予定）、学生無料
9. CPD：（一社）建設コンサルタント協会の CPD を取得予定です。
10. 申込方法：砂防学会ホームページから申し込み可能です。
11. 問合せ先：八千代エンジニアリング（株） 池田 誠：mk-ikeda@yachiyo-eng.co.jp